

# 1982年函館地区吹奏楽祭に初出場し、 36年目の今年、全道一の部員数 128名で迫力の大演奏！！

遺愛の吹奏楽局は、38年前、高校1年生であった1人の生徒の熱い願いから誕生しました。その生徒は、職員室（現在の進路指導室）にいた音楽科の福田恭子先生のところに1人で来て、「私は中学時代に吹奏楽部に所属して一生懸命活動していましたが、入学してみたら遺愛に吹奏楽部がなくて、がっかりしました。ぜひ遺愛に吹奏楽部を作ってもらえませんか。」と懇願したそうです。その生徒の熱意が、担任や学年の先生方の心も動かし、福田先生と生徒たちは1980年の夏休みより準備を始め、1981年（昭和56年）に職員会議の了承を得て、ブラスバンド同好会が発足しました。翌年1982年の函館地区吹奏楽祭に32名の部員で初出場し、道南吹奏楽界へデビューを果たしました。1983年には吹奏楽部に名称変更し、吹奏楽コンクールに高校C編成で初出場し金賞を受賞しました。そして1984年にはC編成で北海道大会に初出場しました。

初出場から36年目、今年の第67回函館地区吹奏楽（6月24・25日）では、24日のトリを務め、部員数も全道一の128名で迫力ある演奏をしました。10分間の演奏時間が瞬く間に過ぎ去り、もうこれで終わりなの？もっと、もっとききたい！と感じさせた素晴らしい演奏でした。

今年は、**定期演奏会が8月6日（日）16:00より市民会館大ホールであります。**ゲストとしてサクソフオン奏者の諏訪田拓弥氏（東海大四出身、洗足学園音楽大学・大学院、YAMAHA講師、バンドトレーナー）をお招きし、コンクール出場曲、『美女と野獣』、『モアナと伝説の海』、愛吹ヒットパレードⅣ、3年生マル秘企画、学年ごとの演奏（それぞれの学年が、40名以上で聴き比べることができます。）などがあります。前売りチケット500円、当日券800円です。思う存分、愛吹サウンドを楽しんでいただけたらと思います。ぜひ、多くの方にご来場いただければと思います。 2017年6月26日（月）



2017年6月22日（木）吹奏楽祭に向けての練習風景



遺愛ブラスバンド同好会（1982年）